

講演会 富士通の大震災時の対応とBCM

とき：3月14日（水）15:00-17:00

ところ：波止場会館5F多目的室

講師：（株）富士通総研 第二コンサルティング本部
BCM事業部長 伊藤 毅 氏

貞観地震(869年)の再来ではないかと云われている東日本大震災では、南北約450km、東西約200kmの陸のプレートが、太平洋側へ最大30m程度移動しました。これに伴い、その北端と南端に大きな歪が生じたことから、首都圏北部地震(M7クラス)や三浦半島断層群地震(M6.7クラス)の発生確率が上昇し、内閣府の有識者会議は、東海・東南海・南海地震の3連動地震の可能性や、発生した場合、震源域はこれまでの2倍でM9クラスになるという中間報告をまとめました。

貞観地震の9年後(878年)には関東地方でM7.4の大地震、18年後(887年)には南海地震(M8.0~8.5)が発生し、地質調査では東海地震や東南海地震もほぼ同じ時期に起きていたのではないかとされており、地震への備えと事業継続計画(BCP)の策定や、見直しが急務です。

そこで、富士通総研のBCM事業部長 伊藤 毅 氏をお招きし、東日本大震災の特徴と被災状況、日本企業が備えてきたBCPは機能したのか、富士通の被災状況とBCPの発動(実施)、富士通の行動記録から見えて来た反省と今後の対応など、BCPとそのマネージメントについてお話いただきます。実務的で具体的なお話ですので、きっと皆さんのお役に立ちます。

【日 時】平成24年3月14日（水）15:00-17:00

【場 所】波止場会館5F 多目的室

【対 象】防災担当責任者及び担当者 80名

【参加費】協会会員：2,000円（消費税込み）

協会非会員：3,000円（消費税込み）

（防災問題研究会員は無料）

【振込先】・銀行振込（横浜銀行本店当座0003333）

・郵便振替（00210-7-2389）

・当日現金持参も可能です

【締 切】3月9日（金）定員になり次第締め切ります。

【申込法】・申込書をFAXにて送付下さい。

・締切り後のキャンセルはキャンセル料を申し受けます。

【申込先】（社）神奈川県経営者協会担当：石部/松本/早坂
〒231-0023

横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル7F

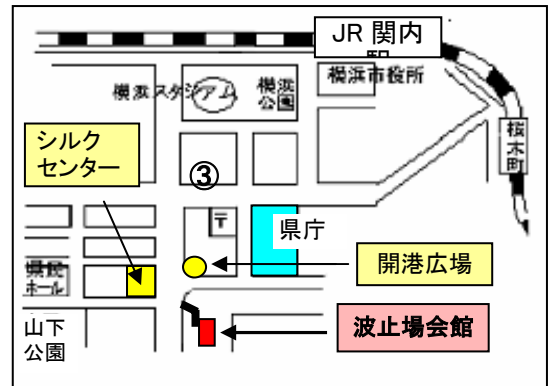
TEL 045-671-7060

FAX 045-671-7087

【次第】

15:00	牧浦副会長(防災委員長)挨拶
15:10	講演 & 質疑
17:00	閉会・解散

【会場案内】



みなとみらい線「日本大通り駅」③番出口より徒歩4分、JR関内駅南口より徒歩15分

3月14日(水)

富士通の東日本大震災対応とBCM申込書 (FAX 045-671-7087)

平成24年 月 日

会社名	事業所名	住 所	
		〒	
申込者名	申込者所属	TEL	FAX
参加者	氏 名	所 属	役 職

上記の通り、参加費_____円は イ) 銀行振込、ロ) 郵便振替、ハ) 当日持参 します。